

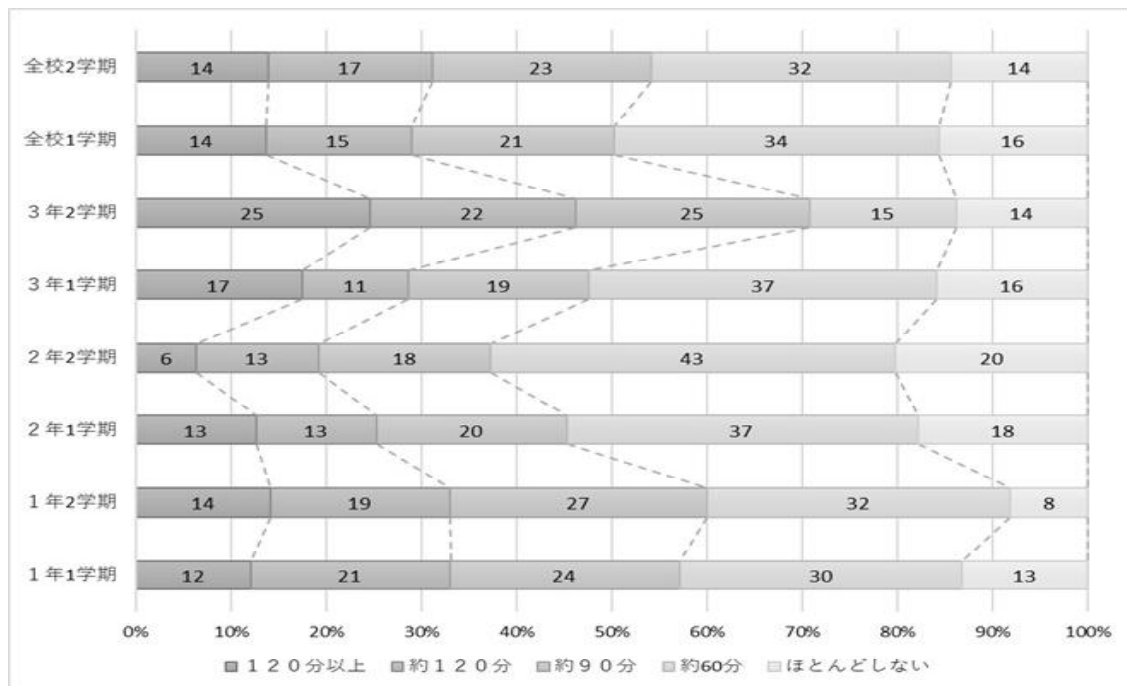


2学期を振り返って

明日から冬休みです。みなさんにとってこの2学期はどうでしたか。体育祭や文化祭でのみなさんの競技への力強い姿勢や演技、発表はとても印象的でした。一生懸命に取り組む姿には、人を感動させる力があることを実感させてもらいました。また、新チームになった部活動での1、2年生の活躍も素晴らしいものがありました。個人としての活動において、優秀な成果を得た人もいました。一方で、目立った活躍はなかったけれど、毎日こつこつと掃除や係活動、部活動に取り組んできた人たちもたくさんいます。よく頑張った自分たちを、お互い称え合いましょ。

反省点や課題を整理し、3学期以降に活かすことも大切なことです。できなかった原因を確かめ、どうしたらできるようになるかを考え、計画的に実行していく力は、社会人になってからも必要です。先日の個別懇談会は、その一つの機会になったのではないのでしょうか。特に、学習面での課題は、意識的に改善の取り組みをすすめないと克服できません。3年生のみなさんは、年が明ければ受験が始まります。冬休みは最後の追い込み期間となります。1、2年生も、今の課題を先々に残さず、今、克服するために冬休みを有意義に過ごしてほしいと思います。まずは、安全・健康第一で、交通事故にはくれぐれも注意しましょ。

※家庭学習の時間(平日)



上記のグラフは、2学期末に行った学校でのアンケートの結果です。本校生徒の家庭学習の時間は、目標時間(2時間以上)と比較すると、とても少ない状況にあります。3年生は高校受験に向けて、時間をかけて家庭学習に取り組んでいる生徒が他学年より多いですが、もっと家庭学習を充実させてほしいものです。1年生・2年生は目標時間をクリアしている生徒の割合がたいへん少ないです。

授業で「分かったこと」を、「できること」にしていくためには、振り返り、繰り返しの学習が必要です。つまり、家庭での復習が大切になります。小学校では、いわゆる「しつけ」の学習として、学校で出された宿題を、「やらなければならないもの」として取り組んできたのではないのでしょうか。しかし、中学校では「家庭学習の意義」を理解し、宿題だけでなく、自主的・自律的な学習が求められます。この学習の意義というのは、将来の目標を定めて実現するとか、誰かに認められたいとか、人様々であると思いますが、このことがないとならば、多くの人が経験しているのではないのでしょうか。やる気を持続させるためには、将来の目標達成などのモチベーションが必要です。冬休み期間を利用して、是非、家庭で将来の夢ややりたいことについて話をしてみてください。また、何かを決意して始めるとき、成果が出るまでは一定の期間やり続けなければなりません。そのためには、くじけそうになったときのサポートが大切だと思いますし、始めようとしたときのサポートも大切だと思います。

学校では、できるだけ教育相談を行い、サポートしていきたいと思っていますし、家庭学習の一助としてタブレットに学習教材を組み入れています。

あらためて、この学期の終わり、新しい年を迎える節目の時期に、将来について考え、夢や目標を持ち、努力を始めて欲しいと思っています。

「城東中学校区人権の集い」を開催しました！

11月28日(金)の午後に、本校PTA人権研修部が主催し「城東中学校区人権の集い」を行いました。反差別人権研究所みえの中村尚生さんから「インターネットと人権」というテーマで講演をいただきました。その後、生徒実行委員より「城東のつどいからの活動報告・発信」がありました。

2学期は、それぞれの学年で、1年生が「障がい者問題」、2年生が「統一応募用紙制定の取組」、3年生が「部落問題」を題材に、ゲストティーチャーを招き、学習を進めました。



冬休みを有意義に(将来の目標を持ち、自分で考え、判断し、実行を！)

- ①家庭での学習時間を増やそう。(宿題以外の自主学習を計画的に)
- ②スマホやゲームの時間を抑えよう。(だらだらスマホはダメ)
- ③規則正しい生活を。(早寝早起き、家族の一員として役割を果たす)

冬休み中の学校閉校日のお知らせ

伊賀市の全公立小中学校で、12月27日(土)～1月5日(月)を閉校日とします。

この期間、学校への連絡はつながりません。生徒に係る事故等、お急ぎの連絡は、担任または下記の連絡先にお電話をお願いします。学校教育課ではなく、伊賀市役所の守衛室につながった場合は、「学校名、学年学級、生徒名、電話番号」をお伝えください。学校から折り返し連絡させていただきます。緊急でない場合は、1月6日(火)に、学校へ連絡してください。

閉校期間中の連絡先：伊賀市教育委員会 学校教育課 0595-22-9649